

【管鮑の交わり】

Kanpō-no-Majiwari(管鮑の交わり)

中国の故事成語。

春秋時代、齊の政治家「管仲(Guan Zhong)」と「鮑叔牙(Bao Shuya)」の固い友情に由来する。

管仲は若い頃、しばしば失敗して他人から非難されたが、鮑叔牙だけは彼の才を信じて見捨てなかった。のちに管仲が捕えられ死刑になりかけたときも、鮑叔牙は命を救うように嘆願し、齊の君主に彼を宰相に任じさせた。管仲はその後、齊を大国へと導き、その功績は鮑叔牙の信義によって支えられた。

意味:互いを深く理解し、決して裏切らない固い友情。

---

【全訳】

友情は、安楽なときではなく、むしろ困難なときにこそ試される。古代中国において、二人の男——一人は野心的でありながらたびたび失敗を重ねた人物、もう一人は忍耐強く洞察に富んだ人物——が、真の忠義とは何かを示した。政治的な失敗を繰り返すその男を多くの人が見限ったとき、彼の友は隠れた才能を見抜き、決して見捨てようとはしなかった。やがてその男が危機に陥ったとき、友は彼の命を救うように嘆願し、さらには君主に対して彼を重責ある地位に任じるよう進言した。その信頼は報われ、かつて敗者であった男は国家を繁栄へと導き、その成功は友の揺るがぬ信義と切り離すことのできないものであった。この物語こそ、中国の伝統において「管鮑の交わり」という堅固な友情の故事の源として語り継がれているのである。

この物語は、永遠の真理を私たちに思い起こさせる。すなわち、真の友情は利益や便宜の

上に築かれるのではなく、深い信頼と長期的な展望に基づくということである。また、挫折と誤解の陰に隠されていた真心がついに現れるとき、富や権力を超えて永続する幸福を堅固な友情がもたらすということも示している。なぜなら、忠義は最も疑われるときにこそ、とりわけ最も強く輝くからにほかならない。そしてこの教え——信義の価値は安易さではなく忍耐によってこそ証明される——を通じて、私たちはその時を超えた力を認めざるを得ない。さらにこの物語は、現代において便宜や自己利益のみによって成り立つように見える人間関係が、いかに脆く、表面的なものであるかを教えている。そして、逆境にあって姿を消す偽りの友によって裏切られながら、忠誠の価値がこれほど厳しく試される場所はどこにもない。だが、困難に揺さぶられながらもなお強さを保ち、いかなる状況にも打ち砕かれることのない稀有な友情もまた存在する。そしてこの教訓——真の友情は、個人の人生のみならず、国家の運命すら形づくる力を持つ——によって、私たちはこの物語がいかに現代にも深く響くかを知るのである。

---

Q1. 下線部①

原文

that genuine friendship rests not on profit or convenience but on deep trust and long-term vision. It also reminds us that happiness more lasting than wealth and power steady friendship brings when, hidden beneath failure and misunderstanding, a true heart is at last revealed, not least because

loyalty, when most doubted, shines  
brightest

解答(和訳)

真の友情は利益や便宜の上に築かれるのではなく、深い信頼と長期的な展望に基づくという真理である。また、挫折と誤解の陰に隠されていた真心がついに現れるとき、富や権力を超えて永続する幸福を堅固な友情がもたらすことをも思い起こさせる。なぜなら、忠義は最も疑われるときにこそ、とりわけ最も強く輝くからである。

解説

- that genuine friendship rests …  
→ 同格の *that* 節。「～という真理」。
- rests not on profit or convenience but on deep trust and long-term vision  
→ 「利益や便宜ではなく、深い信頼と長期的な展望に基づく」。対比的強調。
- happiness … steady friendship brings  
→ 倒置。通常は *steady friendship brings happiness …*。「友情がもたらす幸福」を目的語前置で強調。
- hidden beneath failure and misunderstanding  
→ 独立分詞構文。「挫折と誤解の陰に隠されて」。
- not least because …  
→ 「とりわけ～だから」。理由を強める表現。
- loyalty, when most doubted, shines brightest  
→ 「忠義は、最も疑われるときにこそ、最も輝く」。強い対比的メッセージ。

原文

that in our modern lives appear fragile and transactional the kind of relationships which seem to thrive only on convenience and self-interest, and nowhere is the value of loyalty tested more severely, betrayed by false companions who disappear in adversity.

解答(和訳)

現代において、便宜や自己利益のみによって成り立つように見える人間関係が、いかに脆く表面的なものであるかという真理である。そして、逆境にあつて姿を消す偽りの友によって裏切られながら、忠誠の価値がこれほど厳しく試される場所はどこにもない。

解説

- the kind of relationships which seem to thrive only on convenience and self-interest  
→ 「便宜や自己利益のみによって成り立つように見える関係」。長い主語を含む *that* 節。
- appear fragile and transactional  
→ 「脆く、取引的に見える」。人間関係の表面的性質を指摘。
- Nowhere is the value of loyalty tested more severely …  
→ 倒置構文。「忠誠の価値がこれほど厳しく試される場所はどこにもない」。
- 主語: *the value of loyalty*
- 動詞: *is tested*
- , betrayed by false companions who disappear in adversity  
→ カンマにより分詞構文。「逆境にあつて姿を消す偽りの友に裏切られながら」。

Q2. 下線部②

- 全体の強調点  
→ 「現代社会の表面的な関係」と「逆境で消える偽りの友」を対比させ、真の忠誠が際立つ瞬間を浮き彫りにしている。

---

### Q3. 自由英作文

解答例(約 90 語)

I believe such friendship is one of the greatest treasures in life. When everything goes well, many people surround us, but in times of hardship only a true friend remains. Such loyalty is not based on convenience but on trust and sacrifice. Last year, when I faced a serious failure, a friend encouraged me every day, and his support gave me strength to keep trying. That experience convinced me that genuine friendship is more valuable than wealth or success.

解説

- Step 1: Summarize the theme  
→ 「友情は逆境でこそ試される」ことを一文で。
- Step 2: State your opinion  
→ *I believe ... / I think ...* と明確に立場を述べる。
- Step 3: Support with reason/example  
→ 自分の体験や観察を具体的に入れると説得力が増す。
- Step 4: Conclude strongly  
→ 「友情は富や成功よりも価値がある」と締めくくる。
- 採点の観点

- 内容 (0-4): 要旨・意見・理由がそろっているか。
- 構成 (0-3): 序論→本論→結論が明確か。
- 表現 (0-3): 語数・文法・語彙の正確さ。

---

別解答例(約 95 語)

True friendship shows its value not in comfort but in hardship. Many people may smile when life is easy, yet only a loyal friend remains when difficulties come. Such friendship gives us courage to endure pain and hope to rise again. When I failed my entrance exam, I felt ashamed and almost gave up. However, my closest friend encouraged me every day, saying I still had potential. His constant support reminded me that genuine friendship is more valuable than any reward.

---

解説

Step 1: Summarize the theme  
「友情は逆境でこそ真価を発揮する」という本文の主題を冒頭で一文にまとめる。

例: *True friendship shows its value not in comfort but in hardship.*

Step 2: State your opinion  
「多くの人は順境ではそばにいるが、困難のときに残るのは真の友である」と自分の立場を提示。

Step 3: Support with reason/example

抽象的説明に加え、具体例を盛り込むことで説得力を増す。

ここでは「入試に失敗し、友人の励ましで立ち直れた経験」を提示している。

Step 4: Conclude strongly

「友情は報酬や富よりも価値がある」と結論づける。

比較構文 *more valuable than any reward* を用いて強調している点に注目。

採点の観点

- 内容 (0-4): 本文の要旨を踏まえ、自分の意見と理由が揃っている。
- 構成 (0-3): 序論(友情の価値)→本論(経験例)→結論(友情の価値の強調)が明確。
- 表現 (0-3): 語数は約 95 語で適正。文法・語彙も適切に用いられている。